



Seven Generations

2024(令和6年)年度 活動報告書

2025年2月

特定非営利活動法人セブン・ジェネレーションズ



セブン・ジェネレーションズ(SG)とは？： Mission & Value

Mission

わたしたちは、持続可能で公正な未来を実現するために、目覚め続ける世界市民のコミュニティを育みます。

Value

1. 人

この活動に参加するすべての人を尊重します。そして参加しないすべての人も尊重します。目指すビジョンを実現するのは人。かけがえのない人と人がここに集い、この活動がはじまりました。

2. つながり

すべての存在とのつながりを感じます。自分につながるすべての人。生きとし生けるもの。身の回りにある道具。自分が食する食べ物。そして地球。すべてのものとのつながりに思いを馳せます。

3. 対話

心を開いて対話することを実践します。お互いの心の中にある声に耳を傾け、お互いの人そのものに興味を持って言葉を紡ぎ合います。

4. プロセス

プロセスを大切に扱います。今、そこに葛藤があったとしても、プロセスを丁寧に踏むことで未来への智慧が見つかります。そしてその智慧の中から結果が自ら姿を現すことを信じます。

5. オープン

この活動の場はすべてオープンなスペースです。つまりこの場への出入りは自由であり、安心してそれぞれの想いに沿って活動・発言ができる自由があります。そして、この場にある智慧、情報、出来事は場の外に向けても開かれています。

6. 問い

常に問いを持ち続けます。言葉を手にした瞬間から「思い込み」がはじまります。さらに問いを持ち、言葉を更新し続けること。言葉にならないものに問いかけ、言葉にしていくことに挑戦します。

7. 体現

わたしたちは、わたしたちの願いを体現する集まりです。外に求めるだけでなく、謙虚に自分達のビジョンを自分達で示すことを意図して活動します。



セブン・ジェネレーションズ(SG)とは？： 設立趣意書

【設立趣意書より抜粋】

私たちは、引き続き、すべての人が環境的に持続可能で、公正で、精神的に充足して生きる社会が同時に実現されうるものであるということを、より多くの人々が理解し、意識や行動の変化を促すために、社会教育事業、人材育成助成事業、普及啓発事業、研究調査事業など各種の事業を行い、
智慧と力を合わせ、七世代先まで持続可能な市民社会を実現しようとしています。

「速く行きたいときは一人で行け、遠くへ行きたいときはみんなで行け」というアフリカのことわざがあります。私たちが実現しようとしている世界は、容易に実現できるものでなく、遠い目標であるかもしれません。しかしゆっくり進んでいく余裕もありません。私たちは「速く、遠くまで」行かなければならないのです。

▼特定非営利活動法人セブン・ジェネレーションズ 設 立 趣 旨 書（全文は [こちら](#)）





セブン・ジェネレーションズ(SG)とは？： 私たちは何者か

NPO法人セブン・ジェネレーションズ、法人化10周年の節目の年において、しっかりと組織の目的を握り直して進んでいくため、「私たちは何者か」ということをまとめました。

★なんのために存在しているのか(WHY)

NPO法人セブン・ジェネレーションズは「地球上のすべての人が、環境的に持続可能で、社会的に公正で、精神的にも充足した生き方を実現する」ことを目指しています。

★どのように目的を達成するのか(HOW)

社会に大きな変化を創り出すために最小限必要な人の数(クリティカルマス:人口の3.5%)の「ゲームチェンジャー(社会変革の担い手)」が誕生し、つながりあうことで、目的が実現すると考えています。

★何をするのか(WHAT)

私たちは、提供している教育・啓発プログラムを通じて、目的の実現を担う「ゲームチェンジャー」とそのつながりを、統合的に育んでいきます。



目次

I. 基幹事業

社会教育事業

- ・ チェンジ・ザ・ドリーム シンポジウム … 9ページ
- ・ ゲームチェンジャー・インテンシブ (GCI) … 10ページ
- ・ プログラム・フォー・トランスフォーメーション (PT) … 11ページ
- ・ 「アチュアルの夢」自主上映会 … 12ページ

人材育成事業

- ・ ケアテーカー (GCIお世話係サポート) チーム … 14ページ

II. コミュニティを育む

- ・ セブン・ジェネレーションズ主催:
コミュニティコール/コミュニティミーティング … 16ページ
- ・ コミュニティメンバーの活動 … 20ページ



目次

Ⅲ. セブン・ジェネレーションズのプロジェクト・イベント

- ・ コミュニティ気候アクションコンソーシアム … 22ページ
- ・ 企業・他団体展開プロジェクト … 27ページ
- ・ 広報・啓発イベント … 28ページ

Ⅳ. 運営

- ・ 2023年度通常総会 … 30ページ
- ・ 事業報告会 … 31ページ
- ・ ファンドレイジング … 32ページ
- ・ 広報 … 33ページ
- ・ 事務局 … 34ページ

Ⅴ. 最後に

- ・ 寄付のお願い … 36ページ
- ・ 代表理事メッセージ … 37ページ
- ・ 法人概要 … 38ページ



I . 基幹事業

社会教育事業

- ・ チェンジ・ザ・ドリーム シンポジウム
- ・ ゲームチェンジャー・インテンシブ(GCI)
- ・ プログラム・フォー・トランスフォーメーション(PT)
- ・ 「アチュアルの夢」自主上映会

人材育成事業

- ・ ケアテーカー(GCIお世話係サポート)チーム





社会教育事業



チェンジ・ザ・ドリーム シンポジウム(チェンドリ)



●チェンジ・ドリームシンポジウム 4回開催、合計22名参加。※名前は五十音順

■累計5,503名(日本での提供が始まった2008年以降)

●オンライン開催:2回開催(SG主催)、10名参加 ※以下、ファシリテーターの名前のあとの数字は担当回数

担当ファシリテーター3名(風かおる1、羽場内祐二1、山田ヴァユ1)、サポート1名(桑原康平1)

●対面開催:2回開催(SG共催)、12名参加

担当ファシリテーター4名(鈴木純子1、竹内朱美1、半田志野1、山岸暢1)サポート2名(風かおる1、鈴木核2)

開催地:兵庫県淡路市1回、神奈川県藤沢市1回

■チェンドリ・オンラインコース(eラーニングサイト):受講者 103名(合計197名)

■その他 学校向けチェンドリカスタマイズチーム ミーティング5回

担当5名(角野仁美、風かおる、寺島義智、佐藤さわ、桑原康平)

■事務:佐藤さわ、桑原康平

※SG主催チェンドリ事務、オンラインコース対応、チェンドリセット(プレスレット&宣言カードなど)対応

■統計記録:明恒次郎

■所感:主催オンラインチェンドリは参加者の減少を受けて開催回数を減らし、参加費を値下げしたので一定の参加者数を確保できました。主催ではない個人開催のチェンドリも開催されているようですが報告されていないため集計に含めていません。また対面でのチェンドリは昨年の〇〇EEP(チェンドリを伝えたい人のためのプログラム)の参加者や昨年のCCAT(コミュニティ気候アクショントレーニング)の参加者による自主開催であり、SGのプログラム相互間の相乗効果を感じています。一方で、オンラインコースの受講者人数が昨年の37名から大きく増加し、社会課題への関心の高まりを感じます。また、チェンドリの在り方を検討するミーティングを事務局主催でコミュニティ内で開催したほか、現在のチェンドリ内のデータのアップデートを含めた学校向けのプログラムの検討チームが立ち上がり、ミーティングを重ねました。



チェンジ・ザ・ドリーム シンポジウム

私は、この地球上に生きるすべての人が環境的に持続可能で、社会的に公正で、精神的にも充足した生き方を実現できるよう全力を尽くすことをここに誓います。

署名 _____ 日付 _____



宣言カード

ゲームチェンジャー・インテンシブ(GCI)



◎2024年4月期

参加者計34名（新規15名、再参加11名、お世話係8名）

◎2024年9月期

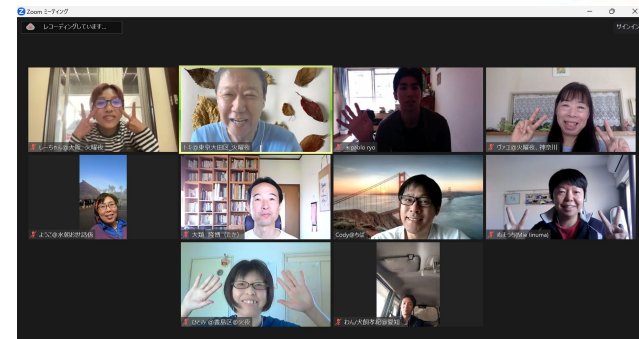
参加者計34名（新規15名、再参加10名、お世話係9名）

◎活動内容

- 2024年度も4月期・9月期と9週間に渡って、無事に開催することができました
- モジュールタイトルの見直しとスモールグループの対話ガイドの内容の見直しを行いました
- GCIサイトのユーザーインターフェースを改良し、サイトを一部作り直しました
- モジュールN(日本のゲームチェンジ入門)のさらなるバージョンアップを行い、内容の多様性・充実度も上がりました
- お世話係(モデレーター)の2人体制継続、及び、お世話係をお世話するケアテーカーチームの常設。スモールグループの質を向上を図りました

◎スタッフ

- ・コアメンバー: 犬飼孝紀、國方志津枝、桑原康平、野崎安澄、山田ヴァユ
- ・事務・会計担当: よしざわひとみ・佐藤さわ
- ・翻訳・通訳協力: 寺社下茜、杉原めぐみ、関口守、野崎安澄
- ・モジュールタイトル・用語見直し検討: 小野りりあん・梅香佐知子
- ・オリエンテーション用動画: 梅香佐知子
- ・モジュールNバージョンアップ担当:
小出愛奈、寺社下茜、よしざわひとみ、山田ヴァユ、野崎安澄、桑原康平





プログラム・フォー・トランスフォーメーション(PT)

「プログラム・フォー・トランスフォーメーション～人生の曼荼羅を描く～」開催

テーマを「人生の曼陀羅」に絞り、「プログラム・フォー・トランスフォーメーション～人生の曼荼羅を描く～」と題して、1月13日(土)～14日(日)に山梨県北杜市の「わとわの杜」で、参加者2名とコ・リード2名、事務局1名の5名で開催しました。詳細は[こちら](#)

◎スタッフ

・リード: 宮田恵、小谷真司 ・事務/会計担当: 磨井敦子、桑原康平

プログラム・フォー・トランスフォーメーションチーム合宿実施

7月20-21日山梨県北杜市の「わとわの杜」にてプログラム・フォー・トランスフォーメーションのチームにて、プログラムを設計するためのチーム合宿を行いました。2025年度3月の本格プログラム開催に向けて、現在準備中です。 参加: 高橋安芸子、宮田恵、小谷真司、岩瀬淑乃、野崎安澄





「アチュアルの夢」自主上映会

2016年のアチュアルの村を撮影した映画「アチュアルの夢」の自主上映会を毎月開催しています。

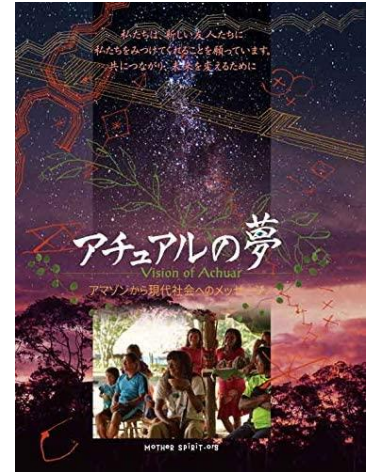
この時映像に残っているティンカスというコミュニティは、外部からのツーリズムの受け入れを辞めるという決断をし、今は誰も訪れることができなくなっていました。アチュアル族のエコツーリズムの中心を担うカパウィエコロジは経年劣化により数年かけて同じ場所に建て替えを行いました。設備など進化している部分もあれば、このアマゾン熱帯雨林の中で過ごす時間の価値を改めて見直し、当時は電波が弱いながらもゲストも利用できていたWi-Fiを、大自然の中で深く深呼吸し、すべてとつながる経験にこそ意味があると、デジタルデトックスを促すためゲストには提供しないことにするなど、自分たちならではの素晴らしさをより際立たせているように感じます。

気候変動がますます進み、社会の不公正が至るところに蔓延る中で、私たちにできる違いを生み出すため、アチュアルの夢の自主上映会を引き続き実施していきます。

2025年度は、8月にパチャママ・アライアンス&アースウィズダムジャパンの日本人向けアマゾン熱帯雨林ツアーfor Women 2025～アチュアル族の女性リーダーに出会う旅～が開催されます。こちらとコラボした自主上映会も開催予定です。

全国でもどなたでもオンライン・オフライン両方で開催することができますので、興味がある方はinfo@sevendgenerations.or.jpまでお問合せください。

・スタッフ:鳥谷部愛、野崎安澄、川田照義 ・事務・会計担当:桑原康平、佐藤さわ



自主上映会は、以下の手順で開催できます。

- (1)開催申請をする (<https://goo.gl/forms/6hK4PJCGmLmyPtLy>)
 - (2)開催する
 - (3)開催報告をする (<https://goo.gl/forms/15HNUiVdv7qb1ug03>)
 - (4)参加者(中学生以上)×500円をセブン・ジェネレーションズへ払う
- ※ 参加費はご自由にお決めいただくことができます。

※ 注意事項

- ①イベントを立てるとき「自主上映会」とお書きください。
 - ②「NPO法人セブン・ジェネレーションズ共催」にしてください。
- 詳細はHPをご覧ください。

<https://www.sevendgenerations.or.jp/achuar-events>



人材育成事業



ケアテーカー(GCIお世話係サポート)チーム

●お世話係(モデレーター)のサポート&強化

ケアテーカーチーム＝お世話係のケアをする、お世話係のお世話係チームです。

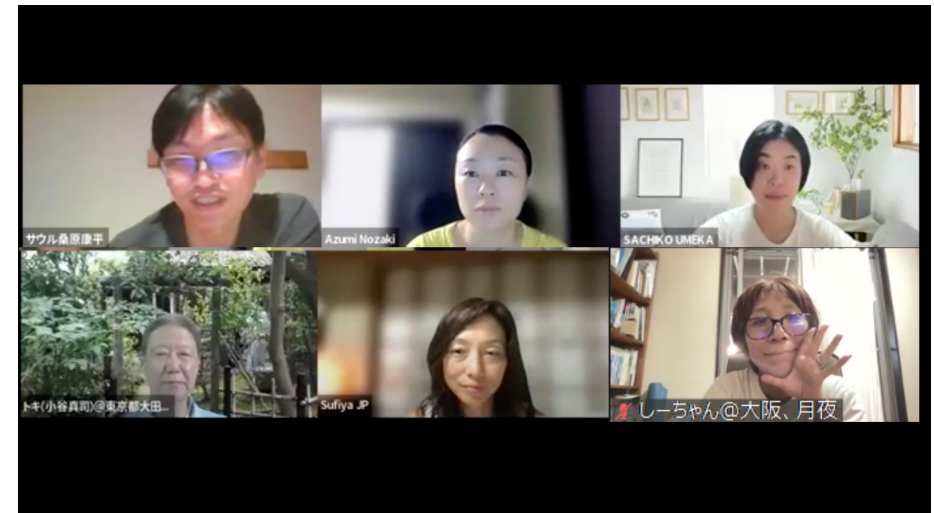
4月期は須藤みな子、小谷真司、野崎安澄、桑原康平の4名体制、9月期から梅香佐知子、國方志津枝の2名が加わり、計6名体制となりました。

お世話係MTGを進行したり、必要があれば裏方としてケア & サポートをさせていただいております。また9月期の中間ギャザリングをアップデートし、担当しました。

GCIの参加者の満足度や意識の変容、継続的なつながりには、モデレーター(お世話係)のみなさんのあり方がとても重要なキーであると考えているからです。

★フォローアップミーティング概要

- ・GCI前半はほぼ毎週モデレーターMTGを開催(キックオフから含めて)
- ・後半は2週間に1回
- ・日中・夜の開催、毎回5-7名くらいの方が参加
- ・モデレーターのあり方、守ってほしいこと(社会的公正、ハラスメントetc.)を毎回共有
- ・次週のテーマについて、モデレーター同士の対話・疑問のシェアなどを行う
- ・モデレーターがSGやGCI後のステップを説明しやすいように資料・動画作成





Ⅱ.コミュニティを育む

- ・セブンジェネレーションズ主催

 - コミュニティコール／コミュニティミーティング

- ・コミュニティメンバーの活動



セブン・ジェネレーションズ主催： コミュニティコール/コミュニティミーティング



パチャママコール

今年もアメリカのパチャママアライアンスとの情報共有のためのパチャママコールを通訳付きで年2回行いました。海外担当のアーリアを迎えて、パチャママの6月のJUNE Gatheringや地球の声を聴く集いの進捗状況、パチャママアライアンスの今後の動きについて聞かせていただきました。NPO法人セブン・ジェネレーションズの現状についてもシェアをしました。

●司会進行・日程調整 梶岩尚眼・野崎安澄

●通訳：俵山美絵

チェンドリ事務局ミーティング 担当：佐藤さわ、桑原康平

2024年度のチェンジ・ザ・ドリーム シンポジウム(以下、チェンドリ)についての計画を検討するためのミーティングをチェンドリ担当事務局だけでなく、セブン・ジェネレーションズコミュニティのメンバーにも協力を呼び掛けて、2月に2回、4月に1回、計3回実施しました。詳細は[こちら](#)

PASGコール9.21.24

- 34 Participants in GCI Sep. term
- Fundraising courses was held by inviting lecturers from outside foundations
- More than 60 participants from 20 Groups
- Three in-person AND symposium held
- Online AND and e-learning ver. participants also regularly join

- GCI9月期参加者34名
- 外部財団から講師を招き、ファンディング講座を開催した
- 20団体60名以上の参加者
- チェンドリアル開催(淡路島・逗子・川崎)
- オンラインチェンドリ・e-learning受講者も定期的に参加者あり



前回のミーティングを踏まえて(提案)

<オンライン>

・今までの主催オンラインチェンドリは年2回(3月、9月?)。参加費の値下げを検討。

・「いまどこにいるのか」「どうやってきたのか」「新しい物語」「今、なにが可能なのか」「どこへいくのか」のうちのどれかひとつの動画をみて、しっかり対話する会を企画。各回、チェンドリの全体の流れは伝える。オンラインコースへ促す。

・上記のチェンドリ対話会(仮)の枠組みや資料をつくって(←だれが?ファシリに呼びかける?)、各回のファシリをつくる。

・3~4月開発、5月に第1回目目標

・オンラインチェンドリ修了者の場の開催も検討する。

<リアル>

・各地TTでの開催を検討してみたらどうかしら?

セブン・ジェネレーションズ主催： コミュニティコール/コミュニティミーティング



きりんの会

能登半島での大地震に始まった2024年、心がざわつく出来事を前にちょっと立ち止まって、コミュニティ内の安心安全な場で、自分の心のうちに抱えている想いを、誰もが「聞かれる」必要があるのでないかと考えて、2月にこの場を開くことになりました。

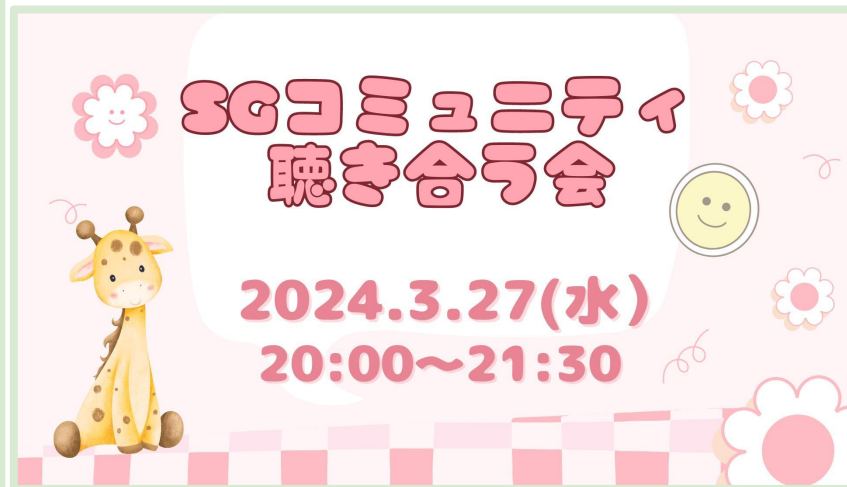
イベントページは[こちら](#)

●担当：須藤みな子、佐藤さわ

聴き合う会 担当：野嶋成美、佐藤さわ

2月に実施した「麒麟の会」を受けて、実験フェーズの第2弾として、「SGコミュニティ 聴き合う会」と題して、Zoomの場を開いてみました。NVCだけではなく、当事者研究、オープンダイアログの手法を融合させた場を参加者とともに作り、3月から7月に4回実施しました。

イベントページ1、2、3、4



セブン・ジェネレーションズ主催： コミュニティコール/コミュニティミーティング



“地球の声を聴く集い”翻訳&イベント開催

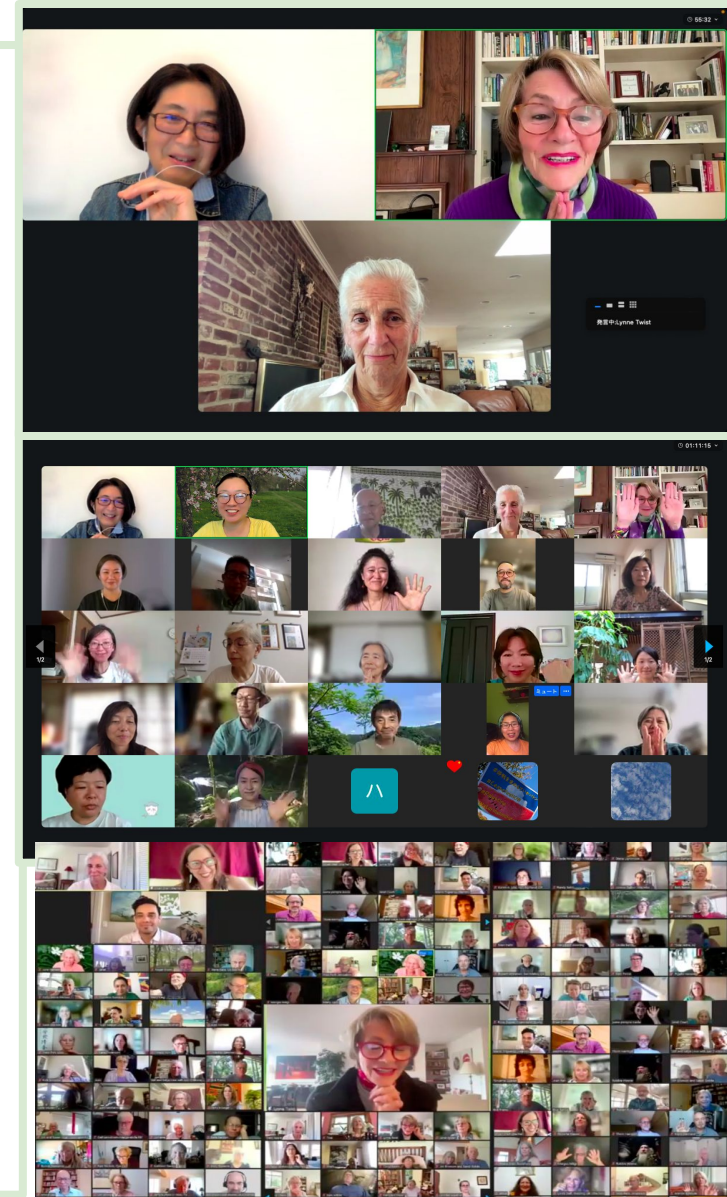
8月24日(土)ゲストスピーカーにNPOパチャママ・アライアンス共同創設者リン・ツイストさんとプログラム責任者のトレイシー・アップルさんをゲストスピーカーにお迎えして、“地球の声を聴く集い”を実施している意図や先住民からのメッセージをテーマにお話を聴きました。日本からの参加者向けに”地球の声を聴く集い”を開催しました。報告は[こちら](#)

担当: 鈴木核・杉原めぐみ・野崎安澄

地球の声を聴くコミュニティギャザリング

10/25(金)8:00-9:30に「地球の声を聴く集い」のグローバル報告会が開催されました。100名を超える仲間が集まりました。内容は「報告会」というより祝福の場で、「地球の声を聴く集い」を進めることになった背景、世界各地からどんなインパクトがあったかの報告、そして、世界各地からの声を分析した結果の報告がありました。

担当: 鈴木核・杉原めぐみ・野崎安澄



セブン・ジェネレーションズ主催： コミュニティコール/コミュニティミーティング



新理事インタビュー

担当：理事選定委員(姜咲知子、吉田俊郎、佐藤さわ、桑原康平)
今年度から新理事となった4人にコミュニティコールの場を借りて
理事選定委員がインタビューを行いました。

角野 仁美(第1回)

寺島 義智(第2回)

寺社下 茜(第3回)

小出 愛菜(第4回)

新理事それぞれの人柄が知られる時間となりました。

秋のお話会 担当：角野仁美、佐藤さわ、桑原康平

秋のお話会「アウシュビッツを訪れて感じたこと」と題して、新理事角野仁美が平和への想いについて、2022年9月に訪れたアウシュビッツ＝ビルケナウ強制収容所についてお話しし、それをもとに対話をしました。

イベントページは[こちら](#)

**SG新理事インタビュー
コミュニティコール**

第1回 7月2日(火) 20:00~21:30
第2回 7月12日(金) 20:00~21:30

**SG新理事インタビュー
コミュニティコール**

第3回 7月22日(月) 20:00~21:30
第4回 7月31日(水) 20:00~21:30

SGコミュニティ・お話会

スピーカー：
SG新理事 角野仁美 (ひとみん)

テーマ
「アウシュビッツを訪れて感じたこと」

■日時：2024年11月19日(火)20:00-21:00
■場所：オンライン(ZOOM)

本コミュニティ・メンバー、どなたでも参加OKです！



コミュニティメンバーの活動

【コミュニティメンバーが関わっている団体、および活動】

NPO法人トランジション・ジャパン/ジョアンナ・メイシーつながりを取り戻すワーク/未来世代幸福法日本版プロジェクト/一般社団法人カンパニア(各団体で毎月イベントを開催。満月通信に掲載しました)

市民気候ロビー、気候コーチングアライアンス合同COP28報告会/オンラインイベント「ソイル・ソウル・ソサエティ!“人”と“自然”にやさしい農的対話 一般社団法人カンパニア/デモクラシーフェスティバルジャパン第4回対話祭り【オンライン版】/これからの“民主主義”を体験するゲーム「demopolly」体験会 ふなボノ/ワールドカフェから学ぶ対話のあり方/熟議ファシリテーションを日本に活かす!? 読書&対話会 全17回/第9回: 八重山からの風〜石垣市住民投票を求める会と二つの裁判〜 一社カンパニア/『パーマカルチャーと世界の平和』社カンパニア/ツナトリサロン/関西大学オープンカレッジ@梅田MERISEイベント/リジェネレーション ベーシック講座開講 一般社団法人ワン・ジェネレーション/カードゲームで学び合うDE&I 〜 みんな違ってみんなええ、で終わっててええんかい? 〜/ワールドカフェ体験会/ Pepe Nummi氏に学ぶ問いと問題解決〜CSAモデルとファシリテーション/6月-12月「コミュニティ・リーダーシップ・プログラム」開催/「トランジション合宿in愛知」(NPO法人トランジションジャパン・TT愛知アーバンパーマカルチャー)/真実を語る場を作る「つながりを取り戻すワーク」ファシリテーション・スキル講座第5期@オンライン一社カンパニア/全3回のCBTL読書会を開催します! 〜だんご まにまに マニアック読書会〜3章を濃く読んでみる/世界中から集った、これからの地球を担う60名と共に行われた「2024 JUNE GATHERING」報告会/DE&Iを学ぶイベント (OTD協力企画) 組織変革のためのダイバーシティワークショップ/ミニ熟議 体験ワークショップ 〜デフと聴者の人が共に助け合い、共創が生まれる職場環境を作るには? 〜/『アマゾンに行ったらこんなことになっちゃった! 一番避けてきた、でも一番大切なこと「これって使命?」に向き合わざるをえなくなった私たちのお話し会』(SG/EWJ/合同会社マタニティリープ)/『ピースデーに考える 〜 わたしが地球にできること☆ チェンジ・ザ・ドリーム・シンポジウム & アチーブス』/脱炭素・気候市民会議をテーマに民主主義の土台を取り戻す3回シリーズ(未来世代法)/元イスラエル兵ダニーさんのお話会『どうして戦争しちゃいけないの?』〜イスラエル・パレスチナ問題から考えよう〜 * 手話通訳付き/ワールド・カフェでSDGsについて語り合おう/IPC15台湾 パーマカルチャー世界大会 振り返り会/Flow Game 体験会in軽井沢/(順不同)

参照:『新月通信』バックナンバー・ブログ <http://sg-newmoon.blogspot.com/>



Ⅲ. セブン・ジェネレーションズのプロジェクト・イベント

- ・コミュニティ気候アクションコンソーシアム
- ・企業・他団体連携プロジェクト
- ・広報・啓発イベント





コミュニティ気候アクションコンソーシアム

●コミュニティ気候アクションコンソーシアムについては[こちら](#)からご覧ください

デロイト トーマツ ウェルビーイング財団の助成2年目となり、6団体によるコミュニティ気候アクションコンソーシアム(CCAC)は毎月2回以上の定期ミーティングを継続しています。後述するCAONフォーラムやワークショップなど精力的に活動しました！

- 月1回の 定期的オンラインでのMTG 開催・参加
- 各団体の コラボレーション 働きかけ
- 5月より『ファンドレイジング 講座』6回コースを開催 全国規模・地域活動含む 21団体50名近くの方が参加
- ネットワーク内の団体リーダーに組織・関係性の課題ヒアリングインタビュー実施
- 広報プロジェクトで団体のキャッチフレーズ・ミッション・ビジョンの明確化
- 中国・香港の気候変動団体 リーダー研修 & 交流会

コンソーシアムメンバー

NPO法人セブン・ジェネレーションズ



野崎安澄
事業執行者
プロジェクトリーダー



桑原康平
事務局・トレーニングプログラム・コミュニティ育成担当



佐藤ゆうこ
事務局長・会計

アース・ウィズダム・ジャパン



鈴木 核
トレーニングプログラム・フィールドワーク企画担当



鳥谷部 愛
トレーニングプログラム・フィールドワーク企画担当

NPO法人トランジション・ジャパン



小山 宮佳江
トレーニングプログラム・国内コミュニティ育成担当



吉田俊郎
トレーニングプログラム・国内コミュニティ育成担当

市民気候ロビー・ジャパン 伴走支援：DTG合同会社



野田浩平/
団体ネットワーク担当・メンター・コーチングプログラム担当



石井 聡/
団体ネットワーク担当
ボランティアマネージャー

コミュニティ気候アクションコンソーシアム

【コミュニティ気候アクション団体ネットワークフォーラム(CAONF)開催】

●7月15日第3回フォーラム開催 テーマ『気候正義と私たちのリーダーシップ』

20団体6社、計38名参加(リピート参加者 & 新規参加者)。継続的なつながりとネットワークやフォーラムに関するフィードバックの場として、終了後も振り返り会を3回オンラインで開催。詳細は[こちら](#)

会場：一般財団法人デロイトトーマツ ウェルビーイング財団本社ビル会議室(丸の内)

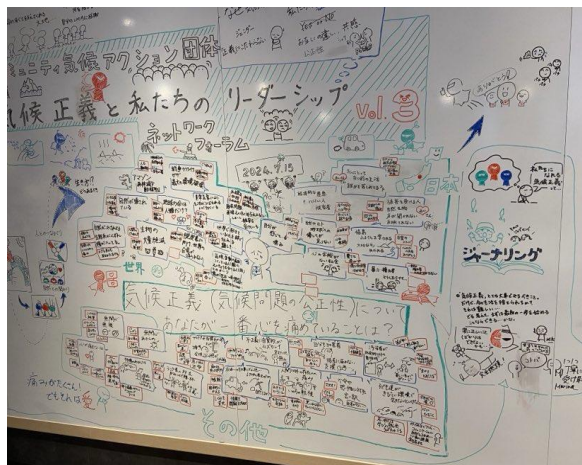
企画協力：三谷優衣子さん([クライメート・リアリティ・プロジェクト・ジャパン](#))、半田志野さん([ゼロエミ横浜／かながわ脱炭素市民フォーラム](#))、小出愛奈([Climate Live Japan](#)、SG理事)、グラフィックレコーディング：塚本忠行さん(magical reading-Labo)他2名、ムーブメント・メディスン講師：宮田恵さん、ボランティアスタッフ：デロイトトーマツのボランティアのみなさん

●10月20日第4回フォーラム開催 テーマ『気候変動×地域』

23団体3社、計36名参加(リピート参加者 & 新規参加者)。交通費・宿泊費助成、託児を準備⇒南は沖縄、北は北海道まで、15都道府県からの参加を実現。詳細は[こちら](#)

会場：University of Creativity(博報堂：赤坂)

会場サポート：近藤ヒデノリさん([UNIVERSITY OF CREATIVITY\(UoC\)](#) サステナビリティフィールドディレクター / 株式会社博報堂 クリエイティブディレクター)、託児：保育者2名([イベント保育の楽しい現場レポート | NPO法人日本ホームチャイルドケア協会](#))、セルフケア講師：山田ヴァユ、サポート事務：磨井敦子(SG)、企画協力：小出愛奈([Climate Live Japan](#)、SG理事)



コミュニティ気候アクションコンソーシアム

【コミュニティ気候アクション団体ネットワークフォーラム(CAONF)】



コミュニティ気候アクションコンソーシアム

●DEIJ(ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン・ジャスティス)課題への取り組み

『エクイティへの鍵
DEIJワークショップ』実施
5/25&11/9&12/10

- ・コンソーシアム外の団体(CRPジャパン)と共催参加してくれた団体から、団体内部・ボランティアの人々を対象に実施したいとの要望があり
- ・参加した中から、1団体は9月に内部向け自主開催へと展開、御社内においても伴走者の方主催で6月に社内実施の運びとなりました

市議会議員の方、企業の方、DEIJ団体の方などに登壇いただき、リアルな体験談や知識などをシェアしていただきました

6月ローカリゼーションデイ日本に
「気候変動×ローカル×ジェンダー」
テーマで登壇。60名を超える参加者

●『エクイティへの鍵 DEIJワークショップ』

講師: 藤原快瑤さん(グラデーション)、テクニカルサポート: 高橋安芸子さん

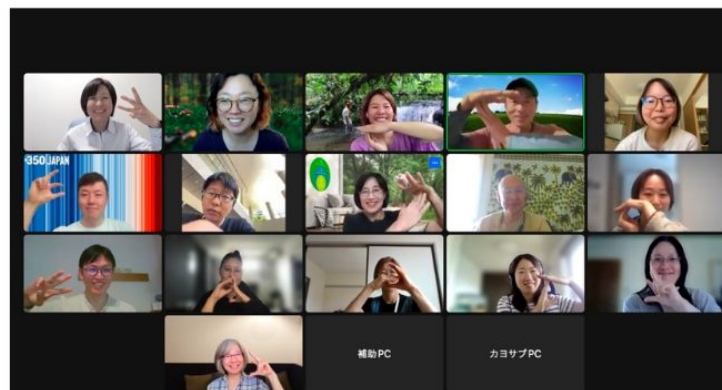
企画協力: 三谷優衣子さん([クライメート・リアリティ・プロジェクト](#))

詳細は[こちら](#)

●ローカリゼーションデイ日本2024『気候変動×ローカル×ジェンダー』

スピーカー: 福岡梓さん(鴨川市議)、稲葉哲治さん(えしかる屋プロデューサー)、小出愛菜(SG理事)、企画: 鳥谷部愛(SG)

詳細は[こちら](#)



コミュニティ気候アクションコンソーシアム

●CCAC組織基盤強化の取り組み

コレクティブインパクトを目指すコンソーシアムとして、普段は別々に活動をしている団体・リーダーたちが
共通のアジェンダ・CCAC組織のストーリー・目的・ゴールを明確にするために、以下のような取り組みを行いました

1泊2日のコンソーシアム
合宿を神奈川県・藤野で
行いました

SOUNDカードというツールを用いて、コンソーシアムの
Status(現状認識)、Outcome(ビジョンの策定)、Understand
(課題の深掘り)、Negative Check(懸念事項の確認)、
Drive(具体的解決策)というテーマをディスカッション
24年度以降の具体的な実施策を導き出しました

ビジョン・ミッションをCCAC外部に向けて伝える際の
言語化を、戦略的PR・広報の専門家に依頼し、ディ
スカッションを行い、作成中
全員でCCACという組織のストーリー作りに取り組ん
でいます





企業・他団体連携プロジェクト

企業・大学等・他団体との連携を進め、営業・コミュニケーションを行いました。

- [「つながり取り戻すワーク for youth」](#) 合宿(2024.2.10-12)開催 (SG協賛、写真右下)
主催チーム: 斎藤由香さん(講師)、小山宮佳江さん、寺社下茜、野崎安澄、桑原康平 協賛: カンパニア
 - 株式会社オカムラのイノベーションCueにて月1回の「[サステナビリティラボ](#)」開催(写真中央下)
[UoC近藤ヒデノさんとアーバンファーマーミングイベント](#) 開催 モデレーター: 榎笙子さん、野崎安澄
 - [香港・中国からのスタディツアー交流\(2024.9.24-28\)](#) アテンダント: 小山宮佳江さん(写真左下)
 - 企業向けにIDGSをベースとした研修を実施(1社・のべ約360名実施)
 - CAN-J(気候アクションネットワークジャパン)への加盟と定期的な会議・ [交流会参加](#)
 - デロイトトーマツ社内メンバーと「サーキュラーエコノミー部会」の月1回の企画ミーティング継続中
 - デロイトトーマツ社内JDI! 会議への登壇(SG/TT/EWJ)
 - 月1回の「気候コミュニティオーガナイザー共有会」(オンライン)への参加
 - 「ワタシのミライ」への賛同団体加入・交流会等参加
- * 詳しくは各リンク先ブログでご確認ください

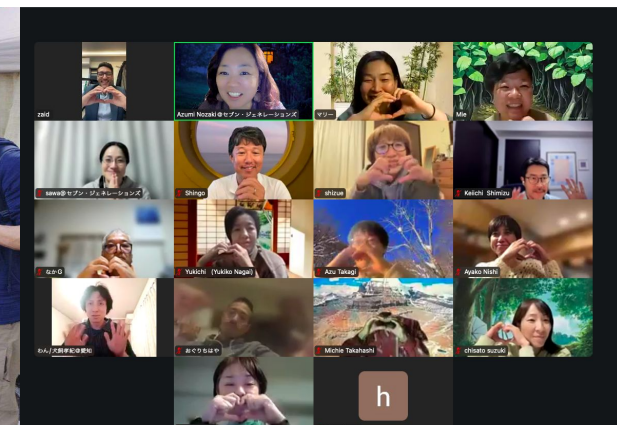




広報・啓発イベント

理事チーム・事業部メンバーを中心にNPO法人セブン・ジェネレーションズの広報・啓発のイベントや登壇などを行いました。

- 「アースデイ2024@東京・代々木公園」出展 (写真中央下)
(NPO法人トランジション・ジャパン/おしえない学校プロジェクトと共同)
- 気候変動イニシアティブ(JCI)主催「気候変動教育に関するメンバー交流会」に参加
- ローカリゼーションデー日本 2024に「気候変動×ローカル×ジェンダー」 登壇
- 気候アクションウィーク”ワタシのミライ”東京イベント に参加 (写真左下)
- 「アニー・レナードの「モノの物語」を見て考える今の経済・社会の不思議なところ」 開催
- 映画「プラネタリー」オンライン上映会 & 対話会 開催
- 「動画を見て対話する会」 テーマ別開催 (プラスチック、大量消費、使い捨てetc.)
- ツナトリサロン chap.2-4 “地球の声を聴く集い”(Earth Listening Circle) 開催
- 「パレスチナに生きるザイドの物語を聴く」 会開催 (写真右下)
- CHADOとリリあんのインド、どうだった会(渋谷 & ZOOM) 開催





IV. 運営

- 2023年度通常総会
- 事業報告会
- ファンドレイジング
- 広報
- 事務局



2023年度通常総会 (2024年2月17日開催)



2/17(土)にセブン・ジェネレーションズ通常総会を開催しました。

NPO法人セブン・ジェネレーションズ2023年度通常総会は、正会員63名中16名の出席および29名の委任により、63名の定足数の1/2以上の45名のご参加により成立し、開催できました。

今期も東京文京区の会場とオンラインを繋いでのハイブリッド開催となりました。

ご参加いただいたみなさん、委任状をいただいたみなさん、ありがとうございました。

第1部の通常総会では、

- ・第1号議案:2023年度の活動報告、会計報告、監査報告
- ・第2号議案: 理事・監事の選出

の審議を行い、出席者全員16名の賛成があり、表決委任者含め、45名から承認を得、可決されました。

お楽しみ会『気候危機×民主主義 気候市民会議つくばの実践から』

総会后、[VOICE and VOTE](#) (姜 咲知子(イエジン)さん、徳田太郎さん)との共催で『[気候危機×民主主義 気候市民会議つくばの実践から](#)』を行いました。VOICE and VOTEが2023年度企画・運営に携わったつくば市で行われた気候市民会議についての、詳しい事例報告を聞いた上で、オンライン・リアルで少人数に分かれて感想や問いなどを出し合いました。詳細はこちらの[ブログ](#)からご覧ください。

議長&開会閉会担当:宮田恵、司会:桑原康平、定足数確認:佐藤さわ、議事録署名人:本橋紀久子、桑原康平、テクニカルサポート:高橋安芸子、決算書類作成:佐藤さわ、決算書類チェック:半田志野、活動報告書全体編集・校正:吉田直美





事業報告会：理事・事業部メンバー・監事

一般にNPOは、大きく分けて理事が実際に事業を担う組織と、実際に事業を担うメンバーと理事が異なる組織に分けられますが、SGはかつてはどちらかといえば前者（理事が実際に事業を担う組織）でした。しかし、理事の任期が2年である一方で、継続事業を滞りなく執行していくためには、後者の組織に移行する必要があり、また自然とそのような組織形態に移行してきた経緯があります。今年度からはそれを明確に意識した新体制とし、その結果、事業を実際に担っているメンバーと理事との定期的なコミュニケーションが必要となり、年4回の事業報告会を行いました。新理事の就任が決まった総会后最初の事業報告会は4月に開催し、顔合わせも兼ねて今年度の各事業の計画について意見交換をしました。7月には事業の実施状況や課題などについて、12月は今年度の実施結果や次年度の計画について話し合いました。12月の会では、「理事が主体となってもっと積極的にSGの方向性を考えたい」という声が自然と高まったことが印象的でした。2月は総会で正会員のみなさんにする報告などについて最終確認を行いました。

●事業報告会の開催日と参加者（五十音順、役職or担当事業）

- ・4月27日 犬飼良成(理事)、岩瀬淑乃(理事)、大山裕之(理事)、角野仁美(理事)、桑原康平(事務局)、桑原幸子(監事)、小出愛菜(理事)、小谷真司(PT)、佐藤さわ(事務局)、寺社下茜(理事)、寺島義智(理事)、野崎安澄(理事)
- ・7月27日 岩瀬淑乃(理事)、大山裕之(理事)、角野仁美(理事)、桑原康平(事務局)、桑原幸子(監事)、小谷真司(PT)、小寺毅(監事)、佐藤さわ(事務局)、寺社下茜(理事)、寺島義智(理事)、野崎安澄(理事)
- ・12月21日 岩瀬淑乃(理事)、小野りりあん(SNS)、角野仁美(理事)、桑原康平(事務局)、桑原幸子(監事)、小出愛菜(理事)、小谷真司(PT)、佐藤さわ(事務局)、寺社下茜(理事)、寺島義智(理事)、野崎安澄(理事)
- ・2月1日



ファンドレイジング

2024年度は“Service Now コミュニティ向上基金 (ChangeX)”“環境助成金プログラム (パタゴニア)”“ソーシャルジャスティス基金”にそれぞれ応募しました。残念ながら審査通過はしませんでした。今後の助成金申請に向けて、貴重な経験となりました。加えて、地球環境基金にも応募をし、2025年3月の結果通知待ちです。

【デロイト トーマツ ウェルビーイング財団 助成先に採択されました】

デロイト トーマツ ウェルビーイング財団の第4回「コレクティブ・インパクトによる社会課題解決の推進」助成事業に「コミュニティ気候アクションリーダー育成コンソーシアム(※)事業」で応募し、「リーディング部門」として600万円の助成をいただけることとなりました。ありがとうございます。

(※)NPO法人セブン・ジェネレーションズ、NPO法人トランジション・ジャパン、NPO Pachamama Alliacne、Earth Wisdom Japan、シチズン・クライメート・ロビー・ジャパンによるコンソーシアム

【NPOのためのファンドレイジング講座を共催】

公益財団法人ベネッセこども基金 事務局長青木 智宏さんをお迎えして、ファンドレイジング講座(全6回:5月から6月)を開催し、21団体68名の方にご参加いただきました。講座後も月1回のオンライン相談会を11月まで開催し、ご参加いただいたみなさんそれぞれ助成金活用のため動き出し、相互連携も生まれました。

企画チーム: 俵山美絵さん、瀬下貴子さん、佐藤さわ、桑原康平、野崎安澄 共催: 一般社団法人カンパニア

**コミュニティ気候アクション
リーダー育成・気候アクション
市民団体ネットワーク構築事業**

コミュニティ気候アクションコンソーシアム(CCAC)
マネジメント団体: NPO法人セブン・ジェネレーションズ

〈全6回〉 助成金を獲得しよう！

**ファンドレイジング講座
選ばれる助成申請書の書き方**

5/23 (木) 5/30 (木) 6/6 (木) 6/13 (木)
6/19 (水) 6/28 (金) 19:30~21:30
オンライン・アーカイブ動画付

講師
公益財団法人ベネッセこども基金
事務局長
青木 智宏さん

Seven Generations & 一般社団法人カンパニア



広報

ブログ・SNS(Facebook/X(旧Twitter))定期的発信を行いました

2018年からスタートした [ブログ](#) と、再開した [X\(旧Twitter\)](#)・[FB](#)に加えて、今年は [Instagram](#) で定期的に更新し、情報発信を続けました。FBページへのフォローは現在3,590人、Xのフォロワーは751人、インスタグラムのフォロワーは359人(2025年1月現在)となっております。

* 2023年に公式LINEも開設しました。まだ登録いただいていない方は [こちら](#) からぜひご登録ください。

SNS強化のため新メンバー加入

NPO法人セブン・ジェネレーションズのSNSでの広報を強化したい、若い世代にも情報を届けたいというニーズから、SNS特にInstagramの得意な小野りりあんをSNS担当として迎えて、発信力強化をはかりました。

ぜひInstagramアカウント [こちら](#) からフォローをお願いします。

新月通信・満月通信

毎月新月の日にSGやコミュニティメンバーの情報を発信している新月通信。
毎月NPO法人セブン・ジェネレーションズの活動を紹介する「新月通信」とコミュニティメンバーの活動を紹介する「満月通信」とを分けて、それぞれ新月の日と満月の日に発行しました。

2024年も引き続き 高橋 安芸子(満月通信)・谷藤敏郎(新月通信) に編集送信を担っていただきました。

情報を載せたい方は newmoon@sevengenerations.or.jp までご連絡ください。
みなさまの情報をお待ちしています。バックナンバーは [こちら](#) から





事務局

活動内容

会計業務(入金管理、経費支払い、報酬支払い、予算決算作業)・会員管理(新規会員の登録、会員更新、入金の登録)・総務事務(メール対応、理事対応、その他)を実施しているほか、期中を通して各事業間の調整や計画の進捗などを管理しています。また、事業報告会(31ページ参照)の準備・開催・報告や総会の準備・開催・報告業務等を行っています。

昨年に引き続き、基本的には隔週で事務局MTGを定期的に行なっています。それに加えて助成金の申請や会員更新、総会準備など、緊急でのミーティングも年間を通して行っています。

事務局メンバーについて(五十音順)

2024年度は、1名増員し、桑原康平(サウル)と佐藤さわ、本田信英(のぶさん)、本橋紀久子(きくこ)の4名で分担して事務局活動を行いました。

とくに、今年度から固定メンバーとして参加してくれたのぶさんは、事務局の基礎業務を一手に担ってくれたほか、Notionのスキルを活かし、Notionを使った労務管理のシステムやマニュアルの作成を進めてくれました。

今後も引き続き、NPO法人組織を支える事務局体制の整備を進めていけるよう、業務の非属人化を第一課題として取り組んでいきます。

情報共有の促進について

2024年度は、情報共有の促進を目的として、ミーティングを実施した報告をslackを使って発信していくことや、気軽に質問できるよう隔週でZoomを使った「作業ミーティング」を開催するなどの方法に取り組んでみました。なかなか継続が難しく苦心していますが、オンラインでのやりとりがメインであることのデメリットを超えていけるよう、今後もコミュニケーションの方法を工夫していきたいと考えています。



V. 最後に

- 寄付のお願い
- 代表理事メッセージ
- 法人概要



寄付のお願い

2024年度は142,000円のご寄付をいただきました。

各地・オンラインで開催されたチェンジ・ザ・ドリーム シンポジウムや各種プログラムにご参加されたみなさまのおかげです。

今年はデロイトトーマツ ウェルビーイング財団の助成・伴走も2年目をむかえ、6団体によるコミュニティ気候アクションコンソーシアムも進化・深化をとげました。気候変動の解決策に特化している団体とのネットワーク作り、また私たちコンソーシアムの強みでもある人と人の深いつながり・エンパワメントの側面を他団体のリーダーのサポートとして提供できるよう 努めてまいりました。また昨年度の取り組みで見てきた課題から、DEIJのプログラムも実施し、たくさんの方に参加していただくこともできました。

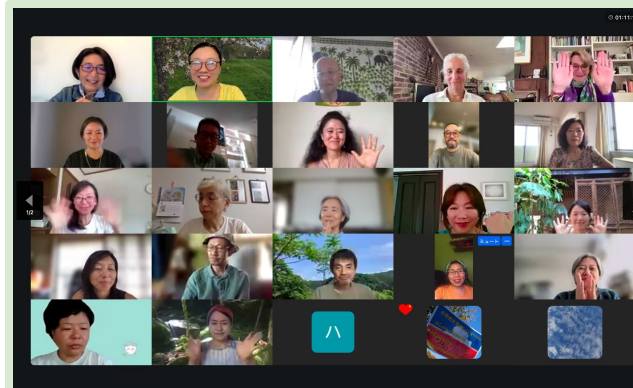
これからも「地球上すべての人が、環境的に持続可能で、社会的に公正で、精神的に充足した生き方を実現」できるように、社会変革の担い手であるゲームチェンジャーを増やし、永続可能な社会の実現を目指して行きます。

私たちが本当に望む世界をともに実現していきましょう！どうぞよろしくお願いいたします。

今後の活動の広がりと継続のためにご寄付を随時受付けております。

▼ご寄付はこちらのページからお願いします！

<https://www.sevengenerations.or.jp/donate>





代表理事メッセージ

野崎安澄(あずみん)です。

2024年はみなさんにとってどんな年でしたか？

昨年は、地球全体の平均気温が産業革命前の水準を1.5° C上回り、観測史上最も高い年となり、気候変動の深刻さを改めて実感する年となりました。また、日本国内でも震災や豪雨災害が相次ぎ、多くの方々が被害に遭われました。亡くなられた方々へのお悔やみを申し上げるとともに、被災されたすべての皆さまの生活が一日も早く元通りになりますよう、心よりお祈り申し上げます。

そのような困難な状況の中でも希望を与えてくれるニュースがありました。

2024年、ノーベル平和賞が「被団協(日本原水爆被害者団体協議会)」に授与されました。

同協議会が長年にわたり核兵器の非人道性を訴え、核廃絶を目指して平和の実現に取り組んできた努力が世界に認められたことは、私たちにとっても大きな励みとなりました。

私たちも、環境的に持続可能で公正で平和な社会を目指す活動に呼应しながら、多くの方々とともに2024年の取り組みを進めてまいりました。

昨年末に開催したパレスチナ西岸地区で暮らすパレスチナ人青年の話を聴く会で、彼は「”教育”、こうやってみなさんに話をすること自体が僕のレジスタンス(抵抗運動)だ」と言っていて、心に響きました。

武器や攻撃によってではなく、教育や人々に物語を語ることを通じて、社会を変えていくことの大切さを改めて心に刻みました。

これからも「地球上のすべての人が環境的に持続可能で社会的に公正で、精神的にも充足した生き方を実現すること」を目指し、活動を続けていきます。

そして、社会に大きな変化を創り出すために最小限必要な人の数(クリティカルマス)の「ゲームチェンジャー(社会変革の担い手)」を誕生させ、つながりあうことで、目的を実現させていきたいと思います。皆さまの温かいサポートに支えられながら歩みを進めることができた1年に改めて感謝申し上げます。

2025年も共に力を合わせ、持続可能で平和な未来を築いていけることを楽しみにしています。



法人概要



1. 名称

特定非営利活動法人セブン・ジェネレーションズ

2. 成立

2011年3月15日

3. 事務所所在地

東京都文京区

4. 連絡先

メールアドレス info@sevendgenerations.or.jp

5. 会員数(2025年1月末現在)

正会員個人 66名

賛同会員個人 69名 賛同会員団体 2団体

6. 役員

代表理事 野崎安澄

副代表理事 岩瀬淑乃

理事 角野仁美 小出愛菜

寺社下茜 寺島義智

いぬかい良成 大山裕之

監事 桑原幸子 小寺毅

* 公式ホームページ

<https://www.sevendgenerations.or.jp/>

* チェンジ・ザ・ドリーム紹介ページ

<https://sevendgenerations.or.jp/course>

* ゲームチェンジャー・インテンシブ公式ホームページ

<https://gci-japan.com/>

* 公式ブログ

<https://www.sevendgenerations.or.jp/blog>

* Instagram

<https://www.instagram.com/sevendgenerations7g>

フォローよろしくお願いします！！

* Facebook公式ページ

<https://www.facebook.com/7generations.jp/>

「いいね！」よろしくお願いします！

* X(旧Twitter)

https://twitter.com/7generations_jp